

訂 正

訂正：腎移植患者の自己管理行動が QOL、  
生体データ、医療費に及ぼす影響：  
1 年間の前向きコホート研究

Erratum: Effects of Self-management Behavior on QOL, Biometric Data  
and Medical Cost among Kidney Transplant Patients:  
One-year Prospective Cohort Study

日本看護科学会誌第 40 巻 (2020) 原著 pp. 439-447

腎移植患者の自己管理行動が QOL、生体データ、医療費に及ぼす影響：1 年間の前向きコホート研究

池田直隆，河野あゆみ

におきまして、下記のとおり、訂正いたします。

なお、これらの訂正は、研究結果や結論に影響はありません。

p. 441

《誤》

4) 生体データ：低比重リポタンパク質 (Low density lipoprotein：以下 LDL)，高比重リポタンパク質 (High density lipoprotein：以下：HDL) を把握した。

《正》

4) 生体データ：低比重リポタンパク質コレステロール (Low density lipoprotein Cholesterol：以下 LDL-C)，高比重リポタンパク質コレステロール (High density lipoprotein Cholesterol：以下 HDL-C) を把握した。

p. 442

《誤》

1) 対象者の基本属性：HDL の中央値 68 mg/dL (IQR：54～82)，LDL の中央値 102 mg/dL (IQR：85～21)

《正》

1) 対象者の基本属性：HDL-C の中央値 68 mg/dL (IQR：54～82)，LDL-C の中央値 102 mg/dL (IQR：85～21)

p. 442

《誤》

1) 対象者の基本属性：HDL が、自己管理高群の中央値は 70 mg/dL (IQR：58～83) に比べ、自己管理低群の中央値は 59 mg/dL (IQR：51～76) であり、有意に HDL が低かった ( $U = 1873.5, p = .03$ ) (表 1)。

《正》

1) 対象者の基本属性：HDL-C が、自己管理高群の中央値は 70 mg/dL (IQR：58～83) に比べ、自己管理低群の中央値は 59 mg/dL (IQR：51～76) であり、有意に HDL-C が低かった ( $U = 1873.5, p = .03$ ) (表 1)。

p. 443

《誤》

表 1 対象者の基本属性：HDL, LDL

《正》

表 1 対象者の基本属性：HDL-C, LDL-C

p. 444

《誤》

表 2 対象者の自己管理行動と生体データ・QOL の関連：HDL, LDL

《正》

表 2 対象者の自己管理行動と生体データ・QOL の関連：HDL-C, LDL-C

p. 445

《誤》

IV考察：HDL 値が低かった。移植後経過期間については、先行研究でも報告されているように (Kosaka et al., 2013), 長期間になるほど適切な自己管理行動を継続する有用性を実感しづらくなり、自己管理行動への意識が薄れたためと考えられる。また、HDL 値が低かったことについては、自己管理低群の HDL の中央値 59 mg/dL (IQR: 51~76) と第 1 四分位数は正常範囲の値であるため、臨床的に意義のある解釈は難しいと考える。

《正》

IV考察：HDL-C 値が低かった。移植後経過期間については、先行研究でも報告されているように (Kosaka et al., 2013), 長期間になるほど適切な自己管理行動を継続する有用性を実感しづらくなり、自己管理行動への意識が薄れたためと考えられる。また、HDL-C 値が低かったことについては、自己管理低群の HDL-C の中央値 59 mg/dL (IQR: 51~76) と第 1 四分位数は正常範囲の値であるため、臨床的に意義のある解釈は難しいと考える。

日本看護科学学会「日本看護科学会誌」編集委員会